さくらだより

広報

2月号 No.44

平成28年1月発行

「もう雪降らないんじゃない?」なんて甘くみてたら 10年に1度の最強寒波がやってきました。沖縄でも観測史上2度目の降雪とニュースにもなっていましたね。「沖縄でも雪が降るなんて」と皆さんの記憶に焼き付いていると思いますが、そんな記憶に残る講演、スピーチが出来るようになれたらいいなと思いませんか? 昨今、女性支援プロジェクトやエコドライブ活動コンクール優秀賞受賞をきっかけにたくさんのメディアに取り上げて頂きインタビューを受ける回数や講演の依頼を頂く回数が増えてきた当社の面々は焦っています。 ただ単に取組みを発表するのでは意味がない、聞いて頂く皆さんの記憶に残る紹介の仕方や「伝える」ことの出来る話し方を工夫する必要があると考えました。 そこで...

話し方講座 開催しました



基本1:

長い一文で話すよりも 短い文章を並べたほう が伝わりやすいです。 基本2:

_ · -自信を持ちましょう



基本3: 自分の話をうな ずいて聞いてく れる人を見つけ ると落ち着いて 話せます。 本日は「話し方」のプロをお招きして指導頂きます。運送業とは全く畑違いの勉強をするいい機会です。新鮮なご意見をたくさん頂けたら嬉しいです。この先どんどん人前に立って話をする機会を作るんで♪覚悟のほど♪

はい♪ なるほど~

基本4:始めの一礼はゆっくり時間をかけて。心を落ち着かせます。顔を上げる時は必ず笑顔でね。 基本5:マイクは手に握らずに指で持つと綺麗です。 ゴルフクラブの握り方に近いかな。

物流応援団 ヤマネット様主催セミナーでの講演

H28.1.13

初めて頂いた 90 分の講演依頼。まだ模索中の女性支援 PJ をどうやって自信を持ってお伝えするか悩みました。が、終わってみて分かったことは・・・『私が一番勉強になった』ということ♪ この PJ を続ける意味を再認識し、新たな目標を見つけられた初めての講演に感謝です!!



ほっこりした出来事♪

なんの前触れもなく突然会長のもとに届いた 1 枚の手紙♪ 可愛い便箋でもなく、ただの裏紙に 書かれたものですが...

会長の心の奥深くにしっかりと気持ちが届きました。

『オレ、こんな嬉しい手紙貰ったの初めてだぞ ♪』by ちょっと涙目の会長。

ある女性ドライバーが送った Thank you ノートでした。 当社もそうですが、コミュニケーションを図る一環として Thank you カードを活用している職場はたくさんあると思います。が、彼女はなんの指示も受けず自主的に「ありがとう」を伝えようと行動したのです。

女性が職場に増えた良い効果のひとつだと実感 した出来事でした♪

自分も含め、みなさんも「ありがとう」ってもっともっと伝えてみませんか?♪

会長へ

おっかれさまです。
リフトでコニテナ閉めてくれて月かりました。
ありか"とうございました。

あと、オリレダ換よろしくお願いします。いっもでなとしてくれて、ありがとうございます。助かります。

オイル交換?ちょろいぞ♪ 任せとけ♪ でもキャップ閉まってるかちゃんと見てくれよ♪ この間締めが甘くてキャップ とれちゃって怒られたぞ(笑)



~ 社長の独り言 ~

今月号は私が聞いた経営者目線のためになる独り言を紹介させて頂きます。

先日、とある友人からこんな話を聞きました。これは彼女の実体験談なのですが、ある日、大きなスーツケースを2つ持ち、いつも利用するタクシー会社へいつも指定する場所に来て欲しいと電話予約を入れました。すると、「そこには行けません。」と意外な回答が返ってきました。

「ん?いつも来てもらってますけど。」「無理です」の繰り返しの後、タクシーが指定した場所に行こうと百歩譲ったにも関わらず、その場所にタクシーがやってきません。

再度連絡を取った結果、200m離れた場所でタクシーが待っていることが分かったのですが、自分は大きな荷物を抱えているため「こっちに来て」と伝えたところまたも「無理です」と。

頭に来た彼女はそのタクシーを目がけ大きなスーツケースを2個引きずり乗り込みました。 ドライバーに直接クレームをぶつけても「うるさい客だな」ぐらいの態度です。

「話にならんわ!!」と本社に電話をかけ、代わりにお聞きしますと応対した受付に「いい加減にして。 責任者に直接話すから」と責任者を電話口に出してもらいました。

友人:「あなたの会社の経営理念は何? 全部言ってみて」責任者:「〇〇〇〇」、「〇〇〇〇〇〇」... 略... です。

友人:「何ひとつ出来てませんよ。」

責任者:「ドライバーの名前を教えて頂けますか?」

友人:「そのドライバー1人の教育が出来てないって言いたいの? そうじゃないでしょ? 1人のドライバー = 会社全体 なんじゃない? その経営理念、全員に徹底して!!」

この話を聞いた私は純粋に「彼女は会社にとってありがたいお客様だな」と思いました。 彼女のような経営姿勢を正してくれるクレーム?に感謝の気持ちが持てる経営者であり続けたいと 思うとともに、教育の大切さを改めて実感しました。

桜運輸 Q

http://www.sakuraunyu.com

編集長:伊藤 エリ